

令和2年度 岡山南商工会管内業種別景気動向(事業者コメント)

2020年7月～9月

1. 建設業

- ・コロナウイルス感染症による企業の売上減少に伴い設備投資の受注減少が心配される。

2. 製造業

- ・前期と比べるとお盆明けから受注が増加している。年内は受注がありそうなので求人募集を予定しているが、昨年と比べると受注は回復していない。
- ・コロナウイルス感染症の影響が今後悪化するのではないか心配である。
- ・5月より製造が少なくなり、棚卸金額が昨年と比べ多くなり心配したが、8月～9月に受注が少しずつ増加してきている。

3. 小売業

- ・競合他社も配送を始めたため顧客の取り合いになっている。新規部門を立ち上げるため行政の補助金を活用予定である。
- ・九州地方の豪雨のため仕入れに影響が出ており商品が納品されない状態である。コロナウイルス感染症の影響で人の移動が少なかったが、廃棄ロスが無くなり利益率が向上した。
- ・連日の猛暑で朝夕しかお客様が来ない。配送においてもそれほど増加はなく対応に苦慮している。
- ・競合他社が廃業したためお客様がこちらに来ている。売上が上がったが、利益はあまりでていない。コロナウイルス感染症の影響により自宅近郊のお店で買い物をするようになり、売上が増加した。

4. サービス業

- ・コロナウイルス感染症の影響で予防消毒に時間がかかり稼働時間が全体で減っている。一人で事業を行うことに限界がきているように感じている。